

(別紙様式2)

## 令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：埼玉県  
農業委員会名：秩父市農業委員会

### I 農業委員会の状況(令和4年3月31日現在)

#### 1 農業の概要

	田	畠				計
			普通畠	樹園地	牧草畠	
耕地面積	149	864				1010
経営耕地面積	72	233	178	42	13	304
遊休農地面積	26	140				166
農地台帳面積	213	1529				1742

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	1419
自給的農家数	1132
販売農家数	287
主業農家数	47
準主業農家数	24
副業的農家数	220

※ 農林業センサスに基づいて記入。

※センサスから引用のため合計数値が合わない場合があります。

	農業者数(人)
農業就業者数	363
女性	118
40代以下	31

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	71
基本構想水準到達者	46
認定新規就農者	5
農業参入法人	1
集落営農経営	1
特定農業団体	0
集落営農組織	1

※農業委員会調べ

#### 2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 年 月 日

	選挙委員		選任委員				合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	
農業委員数							
認定農業者	—						
女性	—						
40代以下	—						

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 5年 7月 19日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	13	13
認定農業者	—	7
認定農業者に準ずる者	—	0
女性	—	1
40代以下	—	0
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	14	14	6

\* 現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

## Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1050 ha	213 ha	20.30%
課 題	農業を取り巻く環境、とりわけ高齢化が進展し効率的に将来の地域農業を担う「担い手」を確保し、その者へ農地利用者集積を行うことが課題である。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 令和3年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
78.6ha	61ha	5 ha	77.60%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	年度を通じて、農林振興センター、農地中間管理機構、農業協同組合、その他の関係機関と農地情報を交換し、出し手農家に個別説明等を行うほか、農業委員会広報誌に随時掲載する。
活動実績	概ね、計画に沿った活動を行うことができた。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標値は妥当である。
活動に対する評価	引き続き活動を推進する必要がある。

### Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

新規参入の状況	平成30年度新規参入者数	令和元年度新規参入者数	令和2年度新規参入者数
	1 経営体	0 経営体	2 経営体
	平成30年度新規参入者が取得した農地面積	令和元年度新規参入者が取得した農地面積	令和2年度新規参入者が取得した農地面積
	0.7ha	0 ha	0.84ha
課題	農業の担い手不足が深刻化する中、農業を職業として選択し得る魅力とやりがいのあるものにして、意欲と能力のある農業経営者を育成し、確保していくことが課題である。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
1経営体	1経営体	100%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
1.0ha	0.38ha	38%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	年度を通じて、県農林振興センター、農地中間管理機構、農業協同組合、その他の関係機関と農地情報を交換し、個別説明等を行うほか農業委員会広報誌に掲載する。
活動実績	概ね計画に沿った活動を行うことができた。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標値は妥当である。
活動に対する評価	引き続き活動を推進する必要がある。

## IV 遊休農地に関する措置に関する評価

### 1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A) 1163ha	遊休農地面積(B) 113ha	割合(B/A×100) 9.72%
課 題	効率的に遊休農地を解消し、地域の農業振興を図る方策を構築することが課題である		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

### 2 令和3年度の目標及び実績

解消目標① 30ha	解消実績② 0ha	達成状況(②/①×100) 0%
---------------	--------------	---------------------

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

### 3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	農地の利用状況調査	27人	8月～10月	11月～12月
農地の利用意向調査	調査方法	現地確認、聞き取り調査		
	調査実施時期:11月～1月			
その他の活動				
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数) 27人	調査実施時期 8月～11月	調査結果取りまとめ時期 12月～1月
	調査実施時期 1月～3月		調査結果取りまとめ時期	3月～7月
	農地の利用意向調査 第32条第1項第1号		第32条第1項第2号	第33条
	調査数: 358 筆	調査数: 筆	調査数: 筆	調査面積: ha
	調査面積: 15. 8 ha	調査面積: ha	調査面積: ha	調査面積: ha
その他の活動				

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	農家(農業者)の高齢化により遊休農地が増加している。今後担い手への農地集積を推進する必要がある。
活動に対する評価	引き続き、活動を推進していく必要がある。

## V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1050ha	152ha
課 題	効率的かつ迅速に違反転用を発見し、違反案件に対する是正指導が課題である。また農地転用制度について周知する方策を構築することも課題である。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

### 2 令和3年度実績

実 績①	増減(B-①)
152ha	0ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

### 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農地利用状況調査により現状を把握する。
活動実績	農地利用状況調査の精度が向上した。具体的な実績について精査しているところである。
活動に対する評価	今後は違反転用された対象地にかかるは正指導を徹底して行う必要がある。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

## VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

### 1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 32件、うち許可 32件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容					
事実関係の確認	実施状況	申請書面審査、現地調査、関係者への聞き取り調査					
	是正措置						
総会等での審議	実施状況	関係法令等に基づく審査基準による個別審議					
	是正措置						
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数		0件			
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数		0件			
	是正措置						
審議結果等の公表	実施状況	議事録(ホームページでの公開)					
	是正措置						
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30日	処理期間(平均)	30日		
	是正措置						

### 2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 176 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請書面審査、現地調査、関係者への聞き取り調査			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	関係法令等に基づく審査基準による個別審議			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録(ホームページでの公開)			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30日	処理期間(平均)	30日
	是正措置				

### 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	2 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	2 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	0 法人
	提出しなかった理由	
	対応方針	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数	0 法人
	対応状況	

### 4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 1 件	公表時期 令和 4年 4月
		情報の提供方法:広報誌に掲載	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 32 件	取りまとめ時期 令和 4年 3月
		情報の提供方法:農業委員に報告	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 1742 ha	
		データ更新: 年1回	
		公表: 隨時	
	是正措置		

#### ※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめるこ。

## VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	〈要望・意見〉
農地利用最適化等に関する事務	〈対処内容〉

	〈要望・意見〉
農地法等によりその権限に属された事務	〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

## VIII 事務の実施状況の公表等

### 1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--

### 2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

### 3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--